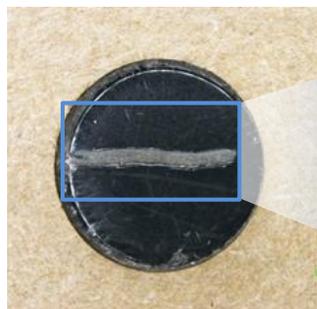


## コーティング紙の断面広域マッピング測定

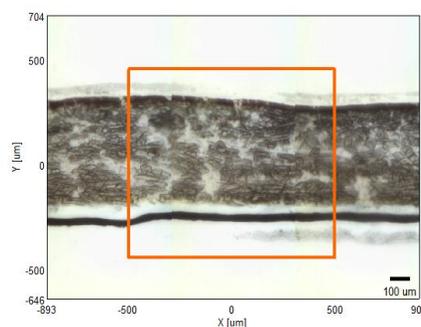
食品の梱包に使用されるコーティング紙はいくつかの層で形成されています。切片を作成し、KBrプレート化を行うことによって透過測定で各層の成分を知ることが可能です。



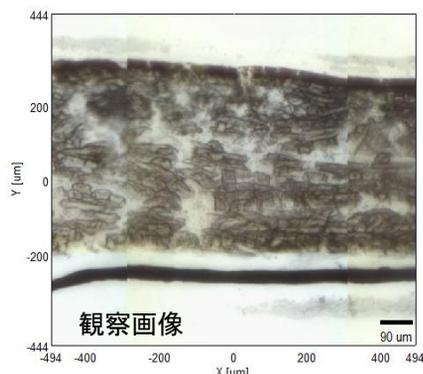
コーティング紙の切片を  
φ8ClearDiskで加圧成形



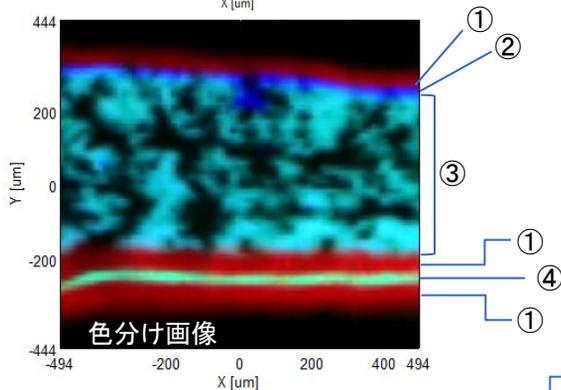
KBrプレート化した  
試料切片の様子  
(実体顕微鏡の観察画像)



赤外顕微鏡による  
観察画像と測定領域

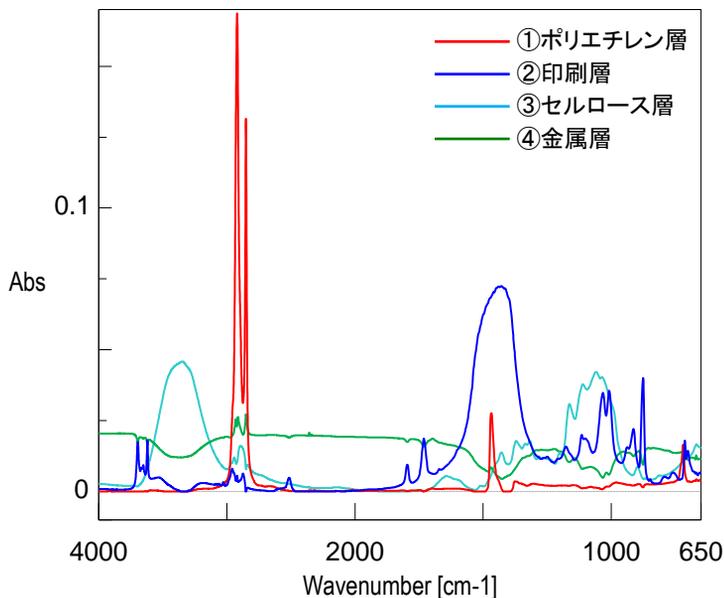


観察画像



色分け画像

各層の透過スペクトル



### Condition

顕微透過法 12.5 × 12.5 μm, 80 × 72点,  
分解 4cm<sup>-1</sup>, IRT-7000 シリーズ リニアアレイ検出器

### Master's Memo

- ②印刷層は、顔料(炭酸カルシウム、カオリン)が検出されました。
- ④金属層はスペクトルがベースライン全体が高い位置であることから推測できます。